

14年後のわたしたちへ！

北海道新幹線開業&パノラマ10周年 記念事業タイムカプセル埋設式

10月8日、北海道新幹線開業&パノラマ10周年記念事業として、道立公園噴火湾パノラマパーク内に新しく誕生したハーブ園にて、北海道新幹線新八雲(仮称)駅が開業する予定の14年後の未来に向けて、タイムカプセルの埋設式が行われました。式では、八雲町民を代表し、地元山越小学校の3名が14年後の自分へ向けたメッセージを披露しました。タイムカプセルには、児童代表のメッセージのほか、町民から募集したメッセージ、現在の八雲町の写真、当日の新聞などが封入され、この日集まった人たちの手によりハーブ園に埋設されました。



色んな木の実、見つけたよ！

わんぱくの森ハイキング

10月10日、熊石地域の「体育の日」の恒例行事「わんぱくの森ハイキング」(熊石体育協会主催)が開催され、4歳から86歳までの町民25名が参加し、深まりゆく秋の野山の散策を楽しみました。今年は木々の色付きが遅く、綺麗な紅葉は見られませんが、参加者は色づき始めた山ブドウやアキグミなどの果実を摘んだり、木々の写真を撮ったりしながら頂上を目指しました。散策後には熊石歴史記念館前で、みんなでジンギスカン鍋を囲みながら、秋の1日を和やかに過ごしました。



安心して住める街に！

交通安全キャラバン 全国地域安全運動出動式

秋の全国交通安全運動期間中の9月26日、函館方面交通安全緑十字会交通安全キャラバン隊が八雲町役場にて交通事故防止を呼びかけました。また、10月12日には、同場所にて、地域の防犯啓発のため、浜茄子隊や警察パトロール隊による全国地域安全運動出動式が行われ、式の後は、地域を巡回するパトカーや青色回転灯を装備した防犯車両に乗り、地域の防犯パトロールを行いました。



支えあい、共に輝き明るい社会へ！

第37回函館更生保護女性連盟会員 研修会

10月14日、シルバープラザにて黒松内から以南の22地区の更生保護女性会員約300人が集まり、八雲町では14年ぶりとなる函館更生保護女性連盟会員研修会が行われました。更生保護女性会は、保護司やボランティアが、更生保護の心を広め、1人ひとりが心豊かに生きられる明るい社会を目指すための活動をしています。研修会では、地区での活動報告のほか、北海道地方更生保護女性連盟会長表彰、函館保護観察所長感謝状について八雲地区の会員2名の表彰、道南地方中学生社明標語入りポスターの応募で賞を受賞した作品の展示などが行われ、奨励賞を受賞した八雲中学校の松谷花依(まつやはなえ)さんのポスターも展示されました。

